



2025-26 年度  
福山西ロータリークラブ

# 例会情報

第1619回(3)

会長 河村 直孝      幹事 小林 崇

クラブ会長テーマ



「明るく楽しくみんなで奉仕」

日時	2025年7月15日(火) 19:00～
場所	福山ニューキャッスルホテル
例会行事	点鐘・ソング「それでこそロータリー」 ゲスト・ビジターの紹介（出席報告参照） 会長報告 幹事報告 出席報告 S A A 報告 スマイル報告 プログラム情報 その他報告
その他情報	メイクアップ情報（来週分） メイクアップ情報（再来週分） 今後の行事予定 クラブ活動報告



## 【 会 長 報 告 】



今日は、ロータリー活動の土台、基幹を形成していますロータリーの五大奉仕についてフォーラムに先駆けて少し調べてきました。

### ロータリーの五大奉仕

#### （クラブ奉仕）

クラブ奉仕は、親睦活動とクラブの機能を充実させることを主眼としている。末永い友情を築くとともに、クラブに効果的運営を促進する。

#### （職業奉仕）

全てのロータリアンが各自職場での代表でありロータリーの理想の模範を示しその理想を分かち合うように努めることを目的とします。奉仕活動を通じてその職業上の高い倫理基準をたもち自分の職業を高潔なものにする。

#### （社会奉仕）

社会奉仕は、地域社会の人々の生活の質を向上させる為にクラブが行うプロジェクト活動である。地域の中でその社会が欲しているものを探り出しそのニーズに対して適切な奉仕活動を行います。社会奉仕を通じて地元、地域のニーズに取り組み長期的な改善をもたらすために地域の人々と共に活動する。

#### （国際奉仕）

国際奉仕は、世界中におけるロータリーの人為的な活動を広げ、世界理解と平和を推進する活動を含んでいます。ロータリーが世界平和と各国間の為に力となっている分野です。国際奉仕を通じて世界的人道的ニーズに取り組み世界理解と親善、平和を推進する。

#### （青少年奉仕）

指導力養成活動、奉仕プロジェクト、交換プログラムを通じて青少年と若者によって好ましい変化がもたらせることを認識するものです。具体的には、社会奉仕プロジェクト及び国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プロジェクトを通じて青少年並びに若者たちに好ましい変化がもたらされることを認識し推進するものです。青少年奉仕を通じ活動を支援し次世代リーダー、時代の先駆者、平和構築者を育成する。

さて本日のプログラムは、クラブフォーラム（五大奉仕）です。先ほど述べましたようにロータリーの五大奉仕の本質、理解を皆でより一層深めつつ本年度クラブ奉仕活動を各委員会、会員の皆様とともに推進していきたいと思っております。どうかよろしくお願いします。

以上で会長報告を終わらせていただきます。

## 【 幹 事 報 告 】



No.	内 容
1	米山記念奨学会より ・ハイライトよねやま
2	福山 RC より・福山北 RC より ・2025-26 年度 クラブ活動計画書

# 【プログラム情報】



## 《クラブフォーラム（5大奉仕）》



### 【奉仕の第一部門 クラブ奉仕】

クラブ運営委員会・・・委員長 梶原 啓子

2025 - 26 年度 河村会長のもと副会長、理事並びにクラブ管理運営委員長を務めさせていただきます。

副会長につきましては、例会の運営と進行がスムーズにいくよう努めてまいります。何より時間内で、充実した例会になるように進めます。

クラブ管理運営委員長としては、会長テーマ「明るく楽しくみんなで奉仕！」の実現のため、所属する5つの委員会並びに理事会と連携し、各委員会の自主性、権限を尊重しながら活動の円滑化に努めます。会員増強が順調に進んでいる中、河村会長が危惧されている会歴の長い会員と短い会員とのコミュニケーション強化を図るべく各委員会活動を進めます。

各委員長様 知恵を絞っていきましょう。よろしくお願いいたします。



### 【奉仕の第二部門 職業奉仕】

職業奉仕委員会・・・委員長 能登 伸一

職業奉仕フォーラム（もっと多くの会員に居て欲しかった）

◎ 職業奉仕とは＝自分の職業を通じて社会に貢献すること

○高い倫理観を持って誠実に行動する

- ・ 商売道徳＝人として正しく、騙さない、泣かさない、
- ・ 「人を生かす経営」＝中小企業家同友会の基本理念

○職業を通じて地域の発展を意識

- ・ SDGs（持続可能な開発目標）
- ・ 環境経営 EA21 など

○利他の精神＝利己と利他の調和の結果が売上

最もよく奉仕する者は最も多く報われる

◎ 今年度の職業奉仕委員会

○職場例会＝2026/4/14 大和建设さん訪問

三谷社長（福山東RC）の「職業奉仕」への高い意識

建設業としての倫理観、どのように世の中、地域に貢献しているかを学

OSDGsの実践報告=1/27

アサヒフィルター宮崎さん、リノアークグループ竹信さん

○環境経営の実践報告=5/26

QLサービス目黒さん、ポーセラーツサロン後藤さん

◎ 委員会に対する意見、要望他

- ・職業奉仕を意識することはまず「人」としてのあるべき姿が問われているのではないか、思いやりや気遣いがやはり大切そのことをもって自分の仕事をし、人の役に立つことではないかということも話されました。



### 【奉仕の第三部門 社会奉仕】

社会奉仕委員会・・・委員長 鹿内 要秀

日本における社会奉仕活動の実践例

「子ども食堂」の支援

地域子どもたちに無料または低価格で食事を提供する子ども食堂の設立や運営支援。

「防災教育プログラム」の実施

地震や台風に備えるための防災訓練や啓発活動を地域の学校やコミュニティセンターで開催。

例) 神戸市のクラブが地域住民向けに防災ワークショップを開催し、避難訓練や防災グッズの配布を実施。

「高齢者見守り活動」

高齢者の安否確認や見守り活動を行うボランティアを組織し、孤独死や事故の防止に努める。

例) 福岡のクラブが高齢者宅を訪問し、健康状態の確認や話し相手となる活動を展開。

「環境美化キャンペーン」

地域の清掃活動や植樹祭を定期的に実施。

例) 大阪のクラブが河川敷の清掃や桜の植樹を行い、地域の環境美化に貢献。

社会奉仕活動では、社会に奉仕したいとの思いを具体的な支援に結びつけることが重要です。

1. 困っている人の声を聴くことから始める

困っている人の話を丁寧に聞き、何が必要かを理解する。

2. 物資や資金の提供

食料や衣料、生活必需品の寄付や、必要に応じた資金援助を行います。

3. 就労支援や教育支援

仕事を探している方や学び直しを希望する方に対して、職業訓練や教育の機会を提供します。 4. 緊急支援活動

災害や急な困難に直面した人々に対して、迅速に救援物資や支援金を届ける活動を行います。

### 【実践のポイント】

相手のニーズを正確に把握し、無理のない範囲で支援を行うこと。

継続的な支援を心がけ、信頼関係を築くこと。

地域の他団体や行政とも連携し、より効果的な支援を目指すこと。

ロータリーの社会奉仕活動を通じて、困っている人を助けたいという優しい気持ちを具体的な行動に移すことで、多くの人の生活に温かさと希望をもたらすことができます。



### 【奉仕の第四部門 国際奉仕】

国際奉仕委員会・・・委員長 塩川 裕樹

今年度、会長テーマ「明るく楽しくみんなで奉仕」を実現します。

国際奉仕委員会は副委員長に三谷さん、委員に梶原さん、松井さん、小林正典さんの5名になります。1年間よろしくお願い致します。2年間、国際奉仕委員長としてご尽力頂きました梶原さんがおられますので大変強く思います。

主な活動は3点あります。全て昨年度からの継続事業です。

① 「外国人留学生を支援する会」が主催するスピーチコンテストを支援します。

3月1日（日）に例会変更でスピーチコンテストを見学します。

詳細は現在未定です。またクラブ例会にスピーチコンテスト上位入賞者を3月3日（火）クラブ例会に招待し卓話をして頂きます。「外国人留学生を支援する会」と共同で、留学生の生活支援を実施します。

昨年、スピーチコンテスト審査員として参加させて頂きました。

梶原さんは商工会議所の代表として私は福山西 RC を代表で審査員をさせて頂きました。感想は日本語の語学力はもちろんですが、伝える力、動作を交え、話すスピードなどが採点します。参加者は15名で10点満点で採点しますが審査員ごとに最後に採点を一覧で公表します。上位の優秀者など皆さんと同じでしたのでホットしました。人を見る目は確かで大変貴重な経験が出来ました。

また、同年代の子を持つ親として

外国人留学生は言葉が通じずアルバイトもなかなか採用されず、またミスをすると怒られたり経済的にも精神的にも大変な状況にあるということが良く分かりました。最近コンビニには外国籍の方が多いと思います覚えることが多く本当大変だと思います。そんな中でも明るく前向きに頑張っている留学生には支援が必要だと思います。

② カンボジアの児童養護施設「スナーダイ・クマエ」の支援を実施します。

絵画展は神戸市甲南大学内 甲友会館 で

11月7日（金）～11月9日（日）開催されます。

昨年と同様にクラブより数名で絵画展の見学と絵画の購入のため訪問を予定しています。

11月8日（土）を考えています。

11月11日（火）の例会で卓話と支援金（米ドル）をお渡しさせて頂きます。

為替の動向を見ながら換金します。

※支援金（米ドル）は必要物資リストの内容です。

### ③ ロータリー国際大会

6月13日～17日（於：台北）ロータリー国際大会参加クラブとして約20名の規模で参加します。

2026年ロータリー国際大会（台北）を12月16日までに参加登録をすると割引があるため準備をしています。

専用サイト

<https://convention.rotary.org/ja-jp/2026-rotary-convention-taipei>

前回（瀬尾年度）の国際大会参加について何点かまとめました。

#### ●参加申し込みはマイロータリーより個々に申込をしたのでしょうか？

※HP専用サイトでは個々の申込の様に思います。

各自が個別で申し込みを行った。

#### ●年度により異なるかもしれませんが、地区事務所で一括でとりまとめされたのでしょうか？

地区事務所で申し込みを取り纏めず、ガバナーナイトのみ参加予定者の状況を報告した。

#### ●大会スケジュールなどおすすめの内容は指示があったのでしょうか？

前回参加の参加されたプログラムを教えてください。また、必ず参加した方が良いおすすめもあれば最終的にどなたが決めたのでしょうか？

推奨プログラムの指示は特に受けていませんが、オープニングセレモニーは感動的で盛り上がるのでおすすめ。

#### ●航空券、宿泊先はどこに依頼されたのでしょうか？

※指定業者であれば安い様な記載があります。

梶原国際奉仕委員長が窓口で福山観光旅行（株）に依頼。

参加仮申し込みを来週以降閲覧しますので○△でも結構ですので

記入をお願いします。旅行代理店に見積もりを依頼したいと思います。

広島⇄台北便は 火水木金日 週5日運航です。

また、福岡空港の選択肢もありますので今後検討させていただきます。

1年間、どうぞよろしくお願い致します。



### 【奉仕の第五部門 青少年奉仕】

青少年奉仕委員会・・・委員長 菊池 愛

今期、青少年奉仕委員を務めさせていただきます。

活動方針としては、河村会長テーマの「明るく楽しくみんなで奉仕」をふまえ、積極的な参加をうながす活動をします。また、河村会長のもう一つのテーマと

して、地元の健常者の子供たちに向けて支援をしたい。ということもあり、今期から「学習支援ヴァパウス」に支援します。

今期の支援物資は、肉、米、教材にしました。代表者のきむら もとこ様には 10月28日に卓話をお願いしています。物資支援の時期は10月を待たず、8月頃に行く予定にしています。

今期も、例年通り中学校吹奏楽祭りが8月5日に実施されます。今期から、学校の教員との連絡の取り方はLINEにしました。新聞等への依頼方法も電話とショートメールに変更しました。トロフィーと賞状の発注につきましては、三ヶ島さんと連携を行い、先生方にはLINEで写真を送り確認していただきました。従来のやり方よりとても簡単になったかと思えます。

例年通り、ライラとふくやま子供造形教育作品展にも支援金を実施致します。

今期もモラルやセクハラなどには気をつけながら、子供たちと距離感を保ちながら活動していきます。

## 【その他報告】



### 《各種表彰等》

#### 【誕生日】



《7月15日生まれ》石岡 紀彦 さん

《7月18日生まれ》竹信 勝利 さん

## 【クラブ活動報告】



特にありません。

**UNITE  
FOR  
GOOD**

2025-26 年度 RI 会長メッセージ